

053大作戦事業～ステージ5～

事業概要



「ごみの減量/リサイクルの推進/まちの環境美化」の3つのテーマに原点回帰

方針

過去4回の大作戦により、ごみ減量とリサイクルの推進は大きく前進しました。さらなる高みを目指し「053(ゼロごみ)のまち とまこまい」にチャレンジします。



17万人の気づきによる
「053City」の実現!!!

「ごみ減量」

- ・食品ロス対策や生ごみの有効利用
- ・「ふくしのまちづくり」にふさわしいごみ収集の検討

「リサイクル推進」

- ・スマートフォンなどのアプリによる新たな情報発信
- ・ごみや環境に関わる情報掲載カレンダーの作成

「環境美化」

- ・大掃除活動によるまちの美化
- ・自然環境に親しむ体験学習

「53大作戦～ステージ5～」 主な事業の概要



事業名		事業目的・概要
ごみの減量	053大作戦 オープニング・ファイナルイベント	▶ ゼロごみ大作戦～ステージ5～の開催及び終了を宣言する大会であり、環境PR大使の任命や企業体験ブース、2510運動推奨店舗などによるイベントを行い、大作戦の周知を図る。
	苫小牧ハートフルリサイクル	▶ 学校給食における食べ残しの生ごみを児童が堆肥化し、学校の畑や花壇に再利用することで、食料の大切さや資源循環について意識の醸成を図る。(①都市、⑫生産・消費)
	ごみ収集の在り方検討	▶ 市民の皆が安心して暮らしていけるよう、ふくしのまちづくりにふさわしいごみ収集の在り方について検討する。(③保健、①都市)
	4My持参運動	▶ 食のイベント等で普段から繰り返し使用できるMy箸、My皿、Myカップ、Myバックの4Myを持参してもらうよう啓発する。(⑫生産・消費)
	ECO苦ばんび！	▶ 市内の幼稚園、保育園等の未就学世代を対象としたごみ減量パンフレットを作成し配布する。(④教育)
食品ロス！クッキング♪	▶ 料理研究家を講師に招き、食品ロスに関する講演やクッキングショーなどを開催し、ごみの減量を図る。(⑫生産・消費)	
リサイクルの推進	ごみ分別アプリの導入	▶ スマートフォン利用者が多い若者世代を中心に、プッシュ通知機能により、ごみの収集日やイベントなどの情報を発信する。
	みんなで広げようGNTの輪～Let'sとまダン	▶ G(ごみ)N(無くそう)T(苫小牧)の輪をテーマとする子供から高齢者まで踊れる振付の楽曲を作成し、イベント、幼稚園・小学校や、高齢者施設などで踊ってもらい、体を動かしながらごみについて関心を持ってもらう。(③保健)
	053大作戦Yearカレンダー	▶ 燃やせるごみやプラスチックなど、収集品目のシールが張れるカレンダーを作成する。合わせて、ごみや環境についてのイベントや豆知識なども掲載する。(③保健)
	プラザまつり	▶ リサイクルプラザの体験学習や展示即売会、スタンプラリーなどを実施することにより、幅広い世代に環境への関心やごみ減量・分別・リサイクルの意識向上を呼びかける。(④教育、①都市)
	環境戦隊ゼロごみファイブの動画配信	▶ 環境戦隊ゼロごみファイブのyoutubeチャンネルを作り、ごみに関する様々な情報を発信する。
「ばくりっこ」イベントの開催	▶ 市民が不要となった洋服を持ち寄り交換するリユースのイベントである「ばくりっこ」を衣替えの時期に合わせて開催する。(⑫生産・消費)	
環境美化	宝の山DA！作戦！	▶ ごみとして処理してきた大掃除ごみを再分別し、リサイクルする取り組み。なお、ごみの再分別作業については、福祉部と連携して社会参加活動に係わる個別支援プログラム事業として実施する。(⑧成長・雇用、⑫生産・消費)
	海ごみDAY	▶ 海岸環境の美化を目的に、環境省の海ごみゼロウィークや、夏休み期間中に海岸のボランティア清掃を実施する。また、海洋プラごみ問題に関するセミナーを開催し、市民への啓蒙・啓発に取り組む。(④教育、⑭海洋資源)
	(仮称)ありがとう袋	▶ コンポスト等によるごみの減量化やごみステーション管理に日頃から協力してくれている市民、又は団体に対し、お礼として「(仮称)ありがとう袋」を配布する。
	自然と遊ぼう	▶ 子供たちを対象として、苫東・和みの森にて間伐作業や森での様々な活動を通じて自然保護の大切さを学び、環境保全に対する意識を高める。(④教育、⑮陸上資源)
	ウトナイ湖漁業清掃体験	▶ ウトナイ湖で地引き網体験を行い、湖岸清掃を行ったあと、漁獲物の試食会を行う。このほか、ネイチャーセンターのレンジャーの案内を受けながら、湖岸散策路を自然観察する。(④教育、⑮陸上資源)

ほか、20事業、合計37事業を予定。